事務事業マネージメントシート

真岡市行政評価システム 評価対象年度 令和6 年度

作成日 令和7 年 04 月 18 日

可圖為多十段	4相6 干皮		1 F/20 T 4 1 H /	T 0773 10 H
事務事業名	部活動指導員配置事業	担当	教育委員会 学校教育課 指	- 導係
政策名	1 「人づくり」~豊かなこころアップ!~	施策名	2 心の教育と健やかな体づくり	
成果指標	名称	単位	6 年度実績	
	部活動指導員動務日の対象職員一人あたり業務時間の%以上軽減を成本	%		25
事業概要	「真岡市部活動の在り方に関する方針」を受けて、令和元年度から部活動指導員を 市内3校に3人の部活動指導員を配置した。令和4年度からはさらに3校に3名	配置し、部活動の を配置して事業を	一層の充実・活性化と教職員の「働き方改革」の『 拡充し、部活動の指導の充実と教員の部活動指導の	実現を目指す の負担軽減を
	図る。 平成30年度に文部科学省が立ち上げた事業で教育支援体制整備事業補助金で、	部活動指導員に対	する経費の1/3ずつ国と県が負担し、残りを市7	が負担する。
			_	
	業務時間40%以上軽減できた教員が増えたが、まだ部活動の従事時間を削減でき	・アハかい教員がい	スので 削減できるとうに郊活動投資昌瓜修会で	如注動指揮
	業が時間すびが以上をMCCに教養が増えたが、また的石動の促争時間をお別で 員に働きかけていく。	ていない教員がい	るので、別域でである。)に即行動は存長が形立て、	107月到11号
6 年度 実績·成果·課題				
今後の方向性と 具体策	□ 廃止 □ 休止 □ 目的絞込み □ 目的拡充 □ 事業統廃合 □ 事業のやり方	改善	□ 予算増大 □ 現状維持(従来通りで特に改革	
	【具体的な改善案】 中学校の教員の働き方改革のために 部活動指導員を増やし市内9校全ての学校に	・ 部活動指道昌を配	<b>置した 現在配置している部活動においては 顧問</b>	問と協力のうえ
	中学校の教員の働き方改革のために、部活動指導員を増やし市内9校全ての学校に で、部活動に関わる時間を減らせるように部活動指導員に働きかける。さらに、1	2名の部活動指導	員の配置に加えて、さらに6名の配置を目指す。	